

1 農林水産業の概況

徳島県は、四国の南東部に位置し、山地が多く県土面積の約8割を占めています。

四国第2の高山である剣山（1,955m）を中心とした四国山地が県を南北に分け、県の北辺には讃岐山脈が東西に連なり、香川県との県境をなしています。この両山地の間を縫って流れる吉野川（四国三郎）は、水源を高知県に発し、三好市から東流するにつれ広くくさび形になって農業の中心地帯である徳島平野を形成しています。

四国山地の南斜面は多雨で豊かな森林地帯となり林業の中心となっており、また、東部から南部にかけては、播磨灘、紀伊水道、太平洋に面し、その特性を活かした漁業が営まれています。

気候は、2つの地域に大別されます。降水量の少ない瀬戸内気候に属する北部・西部地域と温暖多雨の太平洋気候に属する南部地域です。特に、山間地では沿岸部に比べて気温の変動が大きいなど、地域により気象の特性は大きく異なっています。

総土地面積は414,667ha（全国36位）、総世帯数は302,294戸（全国43位）、総人口は785,491人（全国44位）となっています。

農林水産業に関する主な指標をみると、総農家数は3万5,797戸（全国34位）で総世帯数の約12%を占めています。販売農家数は2万1,529戸（全国35位）で、総農家数の約60%を占め、うち主業農家数は4,912戸（全国29位）で、販売農家数の約23%、副業的農家数は1万1,739戸（全国35位）で、同約55%をそれぞれ占めています。

生産状況をみると、農業産出額は1,002億円（全国31位）で、主要農産物の生産は、耕種部門では、かんしょ（収穫量：全国6位）、にんじん（同：全国3位）、れんこん（同：全国2位）、ふき（同：全国5位）、カリフラワー（同：全国1位）などが上位に位置しています。

林業産出額は、89億7千万円（全国14位）で、生しいたけの生産量が全国1位を占めています。

海面漁業生産額は77億6,700万円（全国31位）、海面養殖業生産額は62億7千万円（全国19位）となっています。